

16. 配管中の空検知 レベルスイッチ

配管中に、液体があるか無いかを検知したい場合、流れを妨げないで電極式レベルスイッチを用い、液体・粉粒体を検知します。

測定原理

液体が当たるプラスチック製のパイプの外側に半円筒型の2個の電極を設置します。

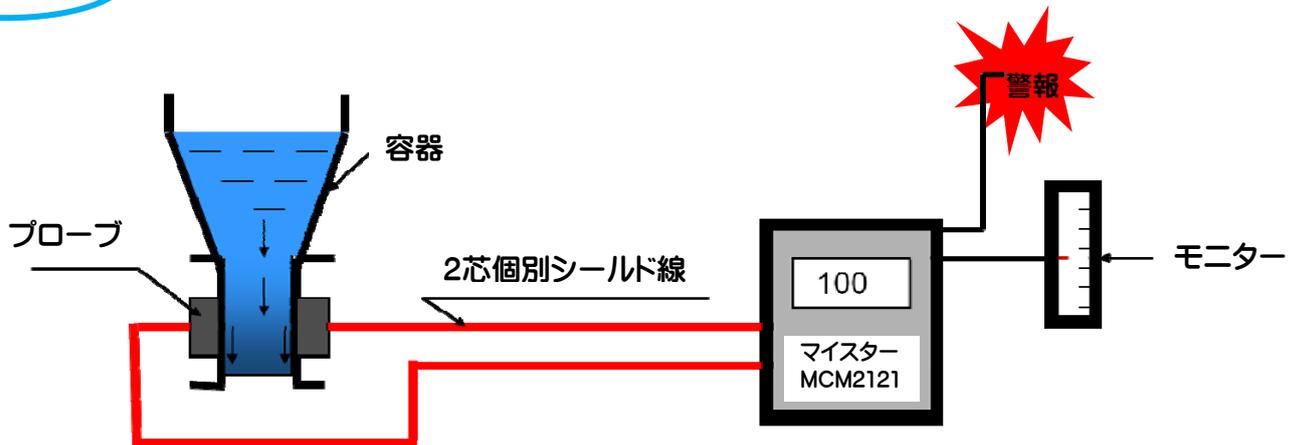
電極の間に流れる微小電流を測定します。

液体が充填している時と空の時との電流値の差を監視すると液体の有無がわかります。

それが **マイスター-MCM2121** シリーズです。

マイスター-MCM2121 シリーズは液体の性質に合わせて製作されたプローブと組み合わせて使用します。

機器構成



使用方法

プローブ → パイプ径と測定物に合わせて検出しやすい構造を設計します。サニタリー構造または高圧用プローブもあります。

使用ケーブル → 2芯個別シールドまたは特殊ケーブルを使用します。

変換器 → **マイスター-MCM2121** を使用しアナログ信号だけの時は **マイスター-MYM3100** シリーズを使用します。

プローブ外形図(30494)

